

株式会社ドワンゴ

第11期 期末報告書

2006.10.1-2007.9.30

dwango

株 主の皆様へ

dwango

株主の皆様におかれましては、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

本年は当社設立10周年にあたり、これを機に新たに経営理念を定めました。

「ネットに生まれて ネットでつながる」

この経営理念に基づき、今後もネットにおける新しいコミュニケーションの場を創造すべく邁進してまいります。



代表取締役社長

小林 宏

当連結会計年度におきましては、売上高で222億57百万円（前期比11.5%増）、営業利益で3億68百万円（前期は31百万円の損失）、経常利益で3億17百万円（前期は1億38百万円の損失）となりました。しかしながら、特別損失として保有投資有価証券の評価損やソフトウェアの減損などを計上したことにより、14億8百万円の当期純損失（前期は9億62百万円の損失）となりました。

モバイルコンテンツ事業に関しましては、前期に引き続き着メロサイトの会員数が減少しておりますが、着うた[®]・着うたフル[®]サイトにおいては広告宣伝手法の多様化や新曲の先行配信と連動した企画投入などを積極的に行った結果、会員獲得に成功いたしました。これにより、上期では売上が減少いたしましたが、第3四半期において減少に歯止めがかかり、第4四半期では増加に転じております。

このような状況の中、今後の当社の新しい柱として現在成長段階にあるのが、本年3月よりスタートいたしました「ニコニコ動画」を中心とするポータル事業です。同サービスは、開始当初から急激な成長を続けており、当初予測していた数値をはるかに上回るペースで会員数が増加しております。

「ニコニコ動画」における収益モデルとしては現在、①有料会員サービス、②広告販売、③アフィリエイト収入の3つのモデルがあり、これらは本年7月よりスタートし、それぞれの初動は好調に推移しております。

また、登録会員数も引き続き増加傾向にあり、これに伴うサーバ増強・回線の確保などの設備投資、開発による人件費などの費用についても大きく増加しております。このため、現段階では収益化には至っておりませんが、第12期下期における収益貢献を見込んでおります。

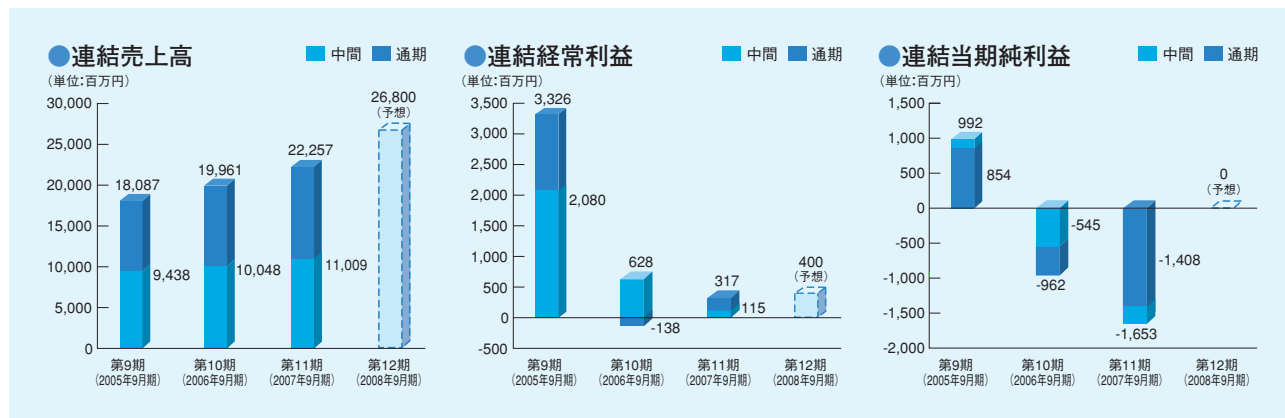
今期はこの「ニコニコ動画」を中心とするポータル事業の基盤を確立させ、新たな成長段階を迎えるための極めて重要な時期であると考えております。今までにない新しいサービスや機能を提供していくことにより、会員の一層の獲得を進めてまいります。圧倒的多数のユーザを獲得することによりはじめて、メディアとしての価値を確立させ収益モデルの多様化・極大化

を実現することが可能となると考えております。

その具体的な取り組みとして現在パートナー企業との事業提携を推進しております。これにより豊富なコンテンツの提供、音楽やゲーム、その他エンタテインメントなど多面的な展開を進めていくことが可能となります。

「ニコニコ動画」は非常に大きなポテンシャルを秘めており、そのポテンシャルを最大限活かすべく、あらゆる可能性を模索していくことで、今までにない新しいビジネスの機会を創出していくことを目指してまいります。

株主の皆様には何卒ご理解のうえご支援賜りますようお願い申し上げます。



セグメント別業績概況(連結)

モバイルコンテンツ事業

モバイルコンテンツ事業におきましては、携帯端末の高性能化・高速データ通信の実現などに伴い、前期に引き続き着うた®、特に着うたフル®のニーズが高まってきており、また、動画配信などの大容量コンテンツが目立ってきております。

当社グループにおきましては、人気楽曲の先行配信などを行うため引き続き、権利獲得に注力してまいりました。

その他、新曲との連動企画、広告宣伝手法の多様化など様々な施策を積極的に実施したことにより、着うた®、着うたフル®サイトについては会員数が増加いたしました。音楽系以外にもニーズが高くなっている電子書籍関連サイトとして「魔法の図書館plus」、「dwango.jp(ブック)」を開始しました。また、PCのオンラインゲームでは定着しておりますが、携帯ではあまり無い課金方式で、アプリのダウンロードは無料としてアイテム課金などで収益を上げるオンラインゲームサイト「携帯ゲームオンライン」、NTTドコモの新サービス「きせ

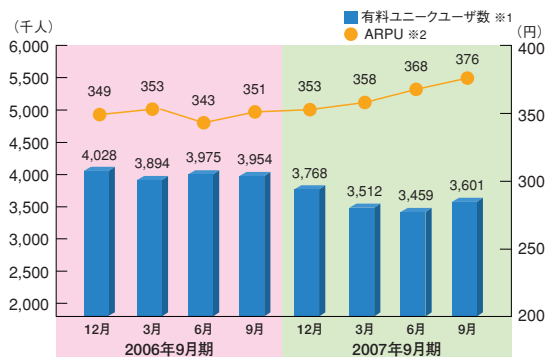
かえツール®」に対応した専門サイト「きせかえドワンゴ」など市場のニーズが高いものから新しいサービスまで、あらゆるニーズにいち早く対応してまいりました。

また、広告宣伝費を効果の高いものに絞り込んだこと、外注費などの圧縮を積極的に行ったことなど、経費の削減に努めてまいりました。

これらの取り組みにより当連結会計年度の有料ユニークユーザ数※1は360万1千人(前期比35万3千人減)、ARPU※2は376円(同25円増)となりました。ユニークユーザ数については、当上半期において前期から引き続いていた着メロサイトの大幅な減少が影響したことによるものです。ARPUにつきましては、着うた®、着うたフル®などの高単価コンテンツを配信するサイトが増加したことが寄与しております。

モバイルコンテンツ事業の売上高は152億17百万円(前期比7%減)、営業利益は21億5百万円(同10.0%増)となりました。

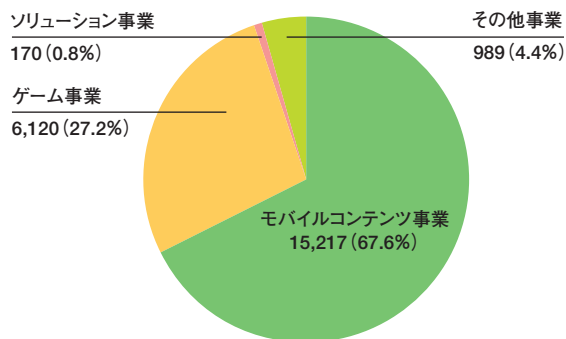
ユニークユーザ数とARPUの推移



※1 有料ユニークユーザ数とは、ユーザIDに基づきカウントする有料ユーザ数。延べ会員数ではなく、同一ユーザが複数サイトへ加入している場合にも1人としてカウント。

※2 ARPU (Average Revenue Per User) とは、ユーザ1人当たりの月間売上高のこと。同一ユーザの複数サイトへの加入状況を把握することで算出が可能。顧客単価と同義。

セグメント別売上高(単位:百万円)



ゲーム事業

ゲーム事業におきましては、前期に株式会社チュンソフトが株式会社ポケモンと共同開発いたしましたゲームソフト「ポケモン不思議のダンジョン 赤の救助隊」と「ポケモン不思議のダンジョン 青の救助隊」が当連結会計年度では海外で人気を博したこと、及びその続編で本年9月に発売された「ポケモン不思議のダンジョン 時の探検隊」と「ポケモン不思議のダンジョン 闇の探検隊」などが売上に寄与しております。

また、株式会社スパイクが開発したゲームソフト「ご当地検定」、「脳内エステ IQサプリDS」や、海外タイトルである「Call of Duty 3」、「The Elder Scrolls IV：オブリビオン」などを国内向けに販売しており、これらが売上に貢献いたしました。

ります。

ネットワークゲームにつきましては当社と株式会社ゲームズアリーナ、株式会社チュンソフトにより設立いたしました有限責任事業組合(LLP)からサービスを開始しているネットワークゲーム「アミーゴ・アミーガ」について、随時サービスの拡充やテレビCM・各雑誌媒体・ネット広告など様々なプロモーションを打ち出しておりますが、現在はまだ集客の段階であり、当連結会計年度におきましては収益へ大きな貢献をする段階には至っておりません。

以上の結果、ゲーム事業の売上高は61億20百万円(前期比95.4%増)、営業利益は12億78百万円(同486.6%増)となりました。

ソリューション事業

ソリューション事業におきましては、主に音源制作などの受託業務を行ったことにより、結果、売上高で1億70百万円

(前期比5.5%減)、営業利益で24百万円(前期は30百万円の損失)となりました。

その他事業

その他事業におきましては、アニメーション番組への出資による利益分配金、株式会社チュンソフトが発行いたしましたゲームソフト攻略本がそれぞれ売上に貢献しております。

また、株式会社ニワンゴが展開しております「ニコニコ動画」が本年3月のサービス開始時より登録会員数を急激に伸ばしており9月末時点では322万人に達しております。1日当たりの滞在時間数、PV数も会員数の増加に伴い伸びており、動画投稿サイトとしては国内最大級の規模へと成長いたしました。本年7月からは有料会員サービス、広告販売、アフィリ

エイト収入などによる収益化を開始しております。しかしながら、サービスを開始する上で先行的に設備投資費用が発生したこと、及び会員数の急激な増加に伴い、サーバの増強、回線の確保、新機能開発なども予想を上回るペースで増加したことにより、当連結会計年度におきましては収益の貢献には至りませんでした。

以上の結果、その他事業の売上高は9億89百万円(前期比207.3%増)、営業損失は8億19百万円(前期は3億60百万円の損失)となりました。

ニコニコ動画について

「ニコニコ動画」とは？

「ニコニコ動画」とはインターネット上で再生される動画に対し、リアルタイムでコメントを付けることができるサービスです。投稿されている動画を見ながらコメントを書き込むと、動画の画面に重なって次々と文字が表示され、流れていきます。

また、単に動画を視聴するだけでなく、他のユーザのコメントも同様に表示されるために、ユーザ間の新しいコミュニケーションの場として楽しまれております。

本サービスは、本年3月より動画投稿サイト「SMILEVIDEO」(スマイルビデオ)とともに開始し、急速にユーザを獲得しております。

▶ P C <http://www.nicovideo.jp>

▶ 携帯電話 <http://m.nicovideo.jp>

収益化について

「ニコニコ動画」は、動画と大量のコメントを扱っているため、サービス運営・維持のための通信費などの負担が大きく、また当初の予想をはるかに上回るペースで登録会員数が増加しているため、費用もそれに伴って増加しております。

一方、収入面では本年7月より右記のようなサービス及び営業を開始しており、初月は3千万円程度であった収入が10月には1億円規模に成長しております。まだ単月収支で黒字化には至っておりませんが、第12期下期には収益に貢献してくるものと見込んでおります。

今後ますますユーザを集め、ポータル展開を図っていくことにより、収益手段の多様化と拡大につなげ、将来的には当社グループの大きな収益の柱となることを目指しております。

ニコニコ動画(RC2) NICO NICO DOUGA



© 2007 dwango planning and development Co.,Ltd./ エレファント
© 2007 dwango Co.,Ltd.

有料サービス

ニコニコプレミアム会員：

有料会員向け専用サーバを利用した快適で高画質な通信環境、その他様々なオプション機能を提供。

課金コース：月額課金 (525円：税込)
90日チケット (1,680円：税込)

広告販売

広告をサイト上に掲載することにより、広告主から収入を得るもの。

アフィリエイト収入

ニコニコ市場：

他社の商品・サービスを紹介し、購入につながった場合に報酬を得るもの。

ユーザ数の推移

「ニコニコ動画」は、既存の他サイトと比較しても類を見ない速さで会員を増やしています。本年11月15日時点では登録会員数403万人、有料会員数14万5千人に達しております。10月1ヶ月間の増加数はそれぞれ53万7千人・4万人になっております。

また、それ以外に携帯電話向けサービス「ニコニコモバイル」(NTTドコモ、KDDI向け)のユーザは11月15日時点で60万7千人になっております。

*A:携帯電話向けゲーム・コミュニティサイト

2006年2月サービス開始 会員数779万人(2007年10月現在)

*B:会員制コミュニティサイト

2004年2月サービス開始 会員数1,194万人(2007年9月現在)

ページビュー・利用時間の推移

本年10月には、1日当たりのページ閲覧数が約6,000万ページビュー(以下「PV」)となり、月間PVもユーザ数と同様、順調に増加しております。

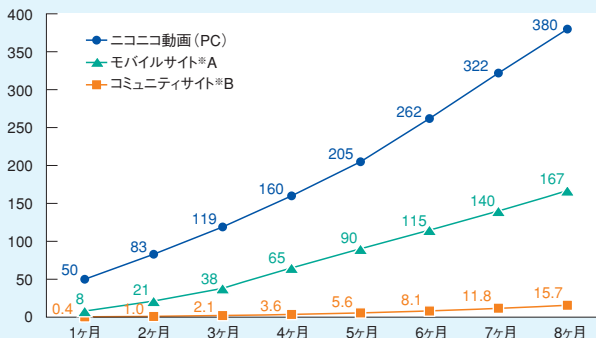
また、1人当たりの平均利用時間・平均訪問回数を動画共有サイト「YouTube[®]」と比較すると3倍以上の利用状況(ネットレイティングス社調べ)であるといわれております。

こうした利用状況の違いは、「YouTube」と「ニコニコ動画」の楽しみ方の違いにあると考えられます。両サイトの動画の再生上位ランキングを比較してみると、「YouTube」では上位の人気動画に再生回数が集中していることがうかがえます。これは、ブログなどの他サイトにおいて紹介される動画のリンクを通じてユーザが訪れるケースが多いからと考えられます。

これに対し、「ニコニコ動画」は会員制であり、他サイトでリンク先として紹介されるというよりも、サイトに訪れてから動画を探して楽しむ傾向にあります。ランキング1位の動画の再生回数は「ニコニコ動画」が「YouTube」の1.2倍であるのに対し、100位の動画では2.6倍であることから、「ニコニコ動画」は、単発で動画を視聴するだけではなく、幅広い楽しみ方をされていることが分かります。

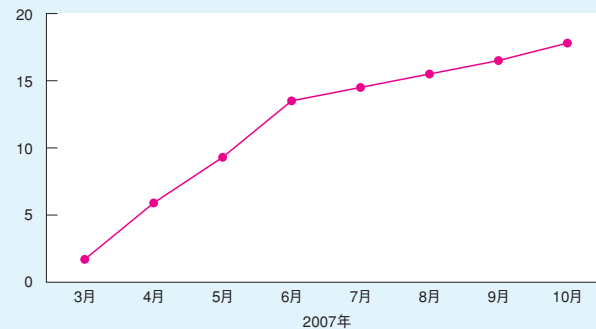
登録会員数の推移・他社比較

(単位:万人)



ページビューの推移

(単位:億PV)



ニコニコ動画の利用状況(2007年8月)

	ニコニコ動画	YouTube [®]
1人当たり平均訪問回数	8.80回	5.17回
1人当たり平均利用時間	3時間14分	1時間00分

2007年9月 ネットレイティングス社調べ
※日本向けサイトのデータ

ニコニコ動画について

権利保護の取り組み強化

ニコニコ動画では
コンテンツホルダーや
権利者との対話に
基づいた権利保護の
取り組みを強化しております。

監視・削除体制の強化

権利者からの包括的な削除などの申し入れ（例：作品や番組のタイトルなどの指定による動画の削除）に対しての投稿動画の監視・削除体制を整備する。個別の話し合いによって取り決められた実施項目に基づき、権利を侵害する投稿動画を発見した場合は速やかに削除していく体制を構築する。

権利侵害対応プログラム※の強化

権利侵害対応プログラムへの登録を行っている権利者の意見を取り入れつつ、同プログラムで提供されるシステムの機能強化・拡張を継続して行う。

※「権利侵害対応プログラム」とは
事前に権利者である法人の情報を登録させていただき、削除申し立てのための専用ツールを提供させていただくことで、アップロードされている動画の削除を迅速に処理することを目的としたプログラムです。

啓蒙活動の強化

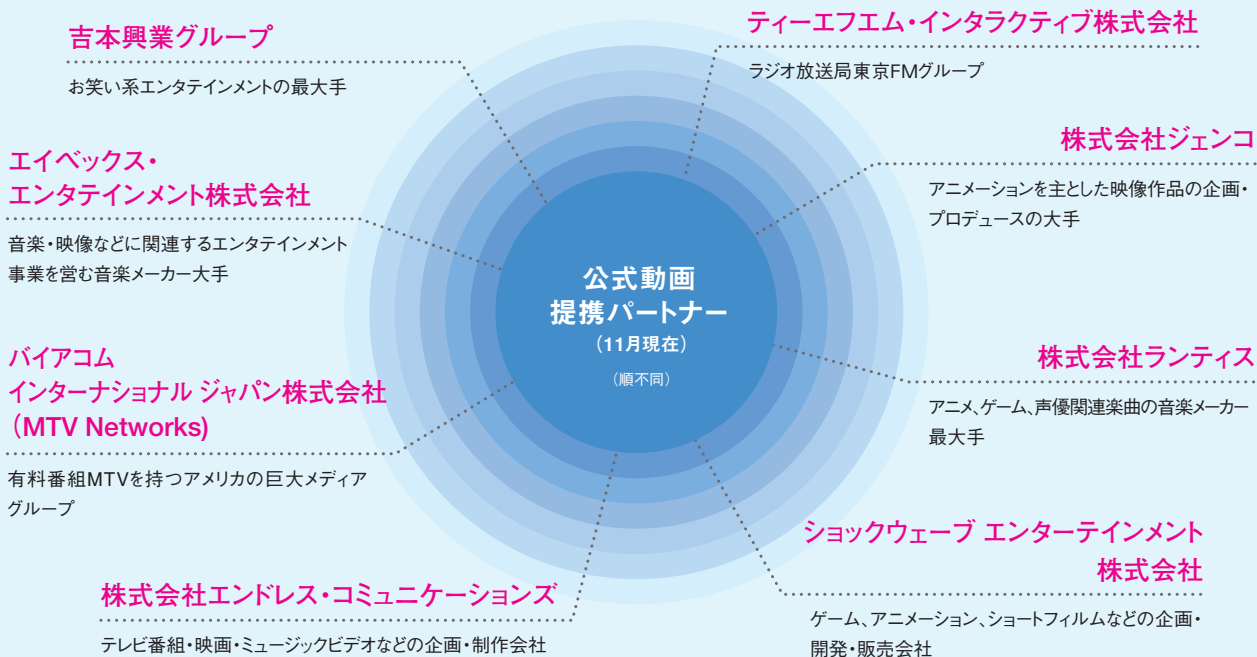
利用者に向けた著作権などの権利及び権利保護に関わる理解と教育を目的としたページをニコニコ動画及びSMILEVIDEOのサイト内に設置し、権利問題に関する啓蒙活動を率先して行う。

各種団体への取り組み

社団法人日本音楽著作権協会（JASRAC）との暫定許諾に向けた協議をはじめ、他各種団体とも協議を進めております。

提携パートナーとの新しいビジネス展開

エンタテインメントに係わるさまざまなジャンルの大手企業との連携により、公式動画配信をはじめとした新しいビジネスモデル構築の推進に取り組んでおります。



実績 (11月26日現在)

- ・エイベックス・エンタテインメント株式会社所属アーティストのプロモーションビデオやオリジナル映像などの動画コンテンツの配信を11月12日より開始いたしました。
- ・株式会社ランティスに所属する人気アニメソングアーティスト「JAM Project」公認の楽曲リミックス特別企画を11月12日より開始いたしました。
- ・吉本興業株式会社が制作するお笑い番組の動画コンテンツを、共同展開する「よしよし動画」コーナーで11月26日より配信開始いたしました。

携 帯公式サイト一覧

	コンテンツ名	キャリア	コンテンツ説明
音楽系	dwango.jp(うた)	i-mode EZweb Yahoo! ケータイ	着うた®他
	dwango.jp(フル)	i-mode EZweb Yahoo! ケータイ	着うたフル®他
	dwango.jp取放題DX	i-mode EZweb Yahoo! ケータイ	総合エンタテインメント
	dwango.jp(ボイス)	i-mode EZweb Yahoo! ケータイ	着信ムービー&着信ボイス
	dwango.jp(映画)	i-mode EZweb Yahoo! ケータイ	映画専門着うた®
	dwango.jp(コール)	i-mode EZweb	呼び出し音
	アニメロミックス	i-mode EZweb Yahoo! ケータイ	アニメ専門エンタテインメント
	アニメロ★うた	i-mode EZweb Yahoo! ケータイ	アニメ専門着うた®
	超! アニメロ	i-mode EZweb Yahoo! ケータイ	アニメ・ゲーム専門着うたフル®
	アニメロミックス ♪コール	i-mode EZweb	アニメ・ゲーム専門呼び出し音
ゲーム	ビルボード公式 new!	i-mode EZweb Yahoo! ケータイ	洋楽専門着うた®
	ビルボード公式フル new!	i-mode EZweb Yahoo! ケータイ	洋楽専門着うたフル®
	HITCHART+	i-mode	ヒット曲に特化した着信メロディ
	携帯ゲーム百選	i-mode EZweb Yahoo! ケータイ	総合ゲームパック
	携帯ゲームオンライン	i-mode	オンラインRPGゲーム
	インストールメアリー new!	i-mode	育成アドベンチャーゲーム
	dwango.jp(ゲーム)	i-mode EZweb Yahoo! ケータイ	総合ゲームパック
	梅沢由香里の碁	i-mode	対局囲碁ゲーム
	風来のシレン	i-mode EZweb Yahoo! ケータイ	1000回遊べるRPG
	チュン@かまいたちの夜/かまいたちの夜シリーズ/弟切草	i-mode EZweb Yahoo! ケータイ	サウンドノベル&ミニゲーム
待受/画像	ご当地検定	i-mode EZweb	日本再発見ゲーム
	忍道	i-mode EZweb Yahoo! ケータイ	忍者アクションゲーム
	喧嘩番長	i-mode	正統派ツッパリアクションゲーム
	dwango.jp(デコメ)/dwango.jp(アレンジメール)	i-mode EZweb Yahoo! ケータイ	デコメール
	きせかえドワンゴ	i-mode	きせかえツール
	dwango.jp(待受)	i-mode EZweb Yahoo! ケータイ	待受画像
	dwango.jp(着フラ・待フラ)	EZweb	着Flash
	南国の楽園	i-mode EZweb	海をメインテーマにした待受画像
	アイドルがイッパイ	i-mode EZweb	アイドル専門待受画像・ボイス
	マリ★オリギン	i-mode EZweb Yahoo! ケータイ	占い
情報系/その他	大相撲	i-mode EZweb	日本相撲協会公式相撲情報
	TOWER MOBILE	i-mode EZweb Yahoo! ケータイ	CD・DVD販売と音楽情報のタワーレコード公式サイト
	えいご漬け	i-mode EZweb Yahoo! ケータイ	英語学習
	dwango.jp(ブック)	i-mode	総合電子書籍
	魔法の図書館plus	i-mode	総合電子書籍
	天気・地震・台風速報	i-mode EZweb Yahoo! ケータイ	気象情報
らくらくタクシー new!	i-mode	定額料金タクシー予約サービス	

※「i-mode」モードは株式会社NTTドコモの登録商標です。

※「au」「EZweb」はそれぞれKDDI株式会社の登録商標、商標です。

※各社の社名、製品名、サービス名は、各社の商標または登録商標です。

※「SoftBank」及び「ソフトバンク」、「Yahoo! ケータイ」の名称、ロゴは日本国及びその他の国におけるソフトバンク株式会社の登録商標または商標です。

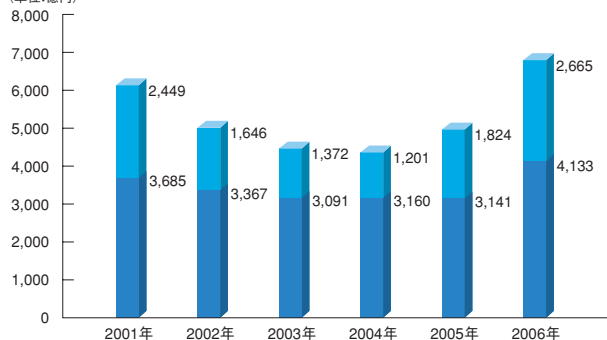
ゲーム

ゲーム市場

ゲーム市場につきましては、1998年以降、縮小傾向にありましたが、2004年12月に発売された「ニンテンドーDS」が従来のユーザの枠を超え、幅広い層に受け入れられたことなどが要因となり、市場が活性化されてきました。それに加え、2006年には「Wii」、「プレイステーション3」など据え置き型ゲーム機の最新機種が出揃うことにより、近年、再拡大に転じております。

●家庭用ゲーム国内総出荷金額

(単位:億円)



出所: (財) デジタルコンテンツ協会「デジタルコンテンツ白書」

ゲーム・パッケージ紹介

●開発元:株式会社ポケモン・株式会社チュンソフト



2007年9月13日発売
NINTENDO DS用
「ポケモン不思議のダンジョン
時の探検隊・闇の探検隊」
ポケモンだけの世界へ!
キミはどのポケモンになる!?

(販売元:任天堂株式会社)
(発売元:株式会社ポケモン)

●開発元:株式会社チュンソフト



2007年10月25日発売 PLAYSTATION3用
「忌火起草」
サウンドノベルの原点に立ち戻った正統派の
"恐い"サウンドノベル

(発売元:株式会社セガ)

●発売元:株式会社スパイク



2006年12月21日発売
NINTENDO DS用
「脳内エステ IQサプリDS」
フジテレビ系の大人気クイズ番組が
ゲーム化

© FUJII TELEVISION

●発売元:株式会社スパイク



2007年7月26日発売 Xbox360用
2007年9月27日発売 PLAYSTATION3用
「The Elder Scrolls IV:オブリビオン」
究極の自由度を誇る世界最高峰RPG

(The Elder Scrolls™ IV:Oblivion™ © 2007 Bethesda Softworks LLC, a ZeniMax Media company. The Elder Scrolls, Oblivion, Bethesda Game Studios, Bethesda Softworks, ZeniMax and related logos are registered trademarks or trademarks of ZeniMax Media Inc. in the U.S. and/or other countries. Published and distributed by Spike Co., Ltd. with Bethesda Softworks LLC.)

© 2007 CHUNSOFT

※「PLAYSTATION3」及び「プレイステーション3」は株式会社ソニー・エンタテインメントの登録商標です。

※「NINTENDO DS」及び「ニンテンドーDS」、「Wii」は任天堂株式会社の登録商標です。

© Spike Co., Ltd. All Right Reserved.

※「Xbox360」はマイクロソフト株式会社の登録商標です。

※各社の社名、製品名、サービス名は、各社の商標または登録商標です。

連結財務諸表(要旨)

● 連結貸借対照表

(単位：千円)

科目	当期 (2007年9月30日現在)	前期 (2006年9月30日現在)
(資産の部)		
流動資産	19,068,559	20,119,050
現金及び預金	4,726,722	5,438,356
売掛金	5,457,324	5,026,649
有価証券	7,451,863	7,948,852
たな卸資産	71,937	54,698
繰延税金資産	556,131	538,758
その他	804,578	1,111,735
固定資産	6,448,033	6,042,618
有形固定資産*	1,329,096	652,478
建物及び構築物	295,636	176,575
工具器具備品	1,033,010	475,454
その他	449	449
無形固定資産	1,015,291	631,985
投資その他の資産	4,103,646	4,758,154
投資有価証券	2,804,330	3,784,256
繰延税金資産	748,032	551,731
その他	551,283	422,166
資産合計	25,516,592	26,161,668

※ニコニコ動画に係る、サーバ機器などの取得により増加しました。

科目	当期 (2007年9月30日現在)	前期 (2006年9月30日現在)
(負債の部)		
流動負債	5,200,549	4,361,119
買掛金	1,779,122	1,749,756
短期借入金	500,000	200,000
1年以内返済予定長期借入金	25,842	8,337
1年以内償還予定社債	30,000	60,000
未払金	1,369,192	1,277,759
未払法人税等	253,772	—
賞与引当金	270,632	223,323
返品調整引当金	58,583	86,979
その他	913,404	754,964
固定負債	34,387	30,983
社債	—	30,000
長期借入金	33,715	—
その他	672	983
負債合計	5,234,936	4,392,102
(純資産の部)		
株主資本	19,646,657	21,396,091
資本金	10,058,642	10,033,042
資本剰余金	11,709,165	11,683,565
利益剰余金	△570,713	1,229,920
自己株式	△1,550,437	△1,550,437
評価・換算差額等	△86,966	11,099
少数株主持分	721,964	362,375
純資産合計	20,281,656	21,769,565
負債純資産合計	25,516,592	26,161,668

● 連結損益計算書

(単位：千円)

科目	当期 (自 2006年10月1日 至 2007年9月30日)	前期 (自 2005年10月1日 至 2006年9月30日)
売上高	22,257,235	19,961,008
売上原価	11,044,702	9,292,916
売上総利益	11,212,533	10,668,092
販売費及び一般管理費	10,844,273	10,699,878
営業利益又は損失	368,260	△31,785
営業外収益	70,714	28,267
営業外費用	121,110	135,435
経常利益又は損失	317,864	△138,953
特別利益	780,796	139,539
特別損失	2,024,043	1,165,182
税金等調整前当期純損失	△925,383	△1,164,596
法人税、住民税及び事業税	341,176	169,243
法人税等調整額	△147,466	△510,249
少数株主利益	289,524	139,347
当期純損失	△1,408,618	△962,937

● 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

科目	当期 (自 2006年10月1日 至 2007年9月30日)	前期 (自 2005年10月1日 至 2006年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,224,085	171,055
投資活動によるキャッシュ・フロー	△462,906	△4,780,237
財務活動によるキャッシュ・フロー	△79,365	7,692,846
現金及び現金同等物に係る換算差額	81	846
現金及び現金同等物の増加額	681,894	3,084,511
現金及び現金同等物の期首残高	11,386,110	8,301,599
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	8,881	—
現金及び現金同等物の期末残高	12,076,886	11,386,110

● 連結株主資本等変動計算書 (自 2006年10月1日 至 2007年9月30日)

(単位：千円)

	株主資本					評価・換算差額等			少数株主 持分	純資産 合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本 合計	その他 有価証券 評価差額金	為替換算 調整勘定	評価・換算 差額等合計		
2006年9月30日残高	10,033,042	11,683,565	1,229,920	△1,550,437	21,396,091	9,578	1,520	11,099	362,375	21,769,565
連結会計年度中の変動額										
新株の発行	25,600	25,600			51,200					51,200
剰余金の配当			△392,014		△392,014					△392,014
当期純損失			△1,408,618		△1,408,618					△1,408,618
新規連結による剰余金減少額				△1	△1					△1
株主資本以外の項目の 連結会計年度中の変動額(純額)						△97,941	△124	△98,065	359,589	261,523
連結会計年度中の変動額合計	25,600	25,600	△1,800,633	—	△1,749,433	△97,941	△124	△98,065	359,589	△1,487,909
2007年9月30日残高	10,058,642	11,709,165	△570,713	△1,550,437	19,646,657	△88,362	1,396	△86,966	721,964	20,281,656

単体財務諸表(要旨)

● 単体貸借対照表

(単位：千円)

科目	当期 (2007年9月30日現在)	前期 (2006年9月30日現在)
(資産の部)		
流動資産	16,104,184	18,583,385
固定資産	8,073,447	7,774,121
資産合計	24,177,632	26,357,506
(負債の部)		
流動負債	3,347,819	3,342,495
負債合計	3,347,819	3,342,495
(純資産の部)		
株主資本	20,918,049	23,006,039
資本金	10,058,642	10,033,042
資本剰余金	11,709,165	11,683,565
利益剰余金	700,678	2,839,868
自己株式	△1,550,437	△1,550,437
評価・換算差額等	△88,236	8,971
純資産合計	20,829,813	23,015,010
負債純資産合計	24,177,632	26,357,506

● 単体損益計算書

(単位：千円)

科目	当期 (自 2006年10月1日 至 2007年9月30日)	前期 (自 2005年10月1日 至 2006年9月30日)
売上高	15,485,930	16,584,175
売上原価	8,528,856	8,306,904
売上総利益	6,957,074	8,277,271
販売費及び一般管理費	7,445,876	8,572,421
営業損失	△488,802	△295,150
営業外収益	78,260	31,425
営業外費用	17,536	77,273
経常損失	△428,077	△340,998
特別利益	766,354	4,500
特別損失	2,018,786	164,956
税引前当期純損失	△1,680,509	△501,454
法人税・住民税及び事業税	61,744	157,367
法人税等調整額	4,921	△307,796
当期純損失	△1,747,175	△351,025

● 単体株主資本等変動計算書

(自 2006年10月1日 至 2007年9月30日)

(単位：千円)

	株式資本							評価・換算差額等 其他 有価証券 評価差額金	純資産 合計	
	資本金	資本剰余金		利益剰余金			自己株式			株主資本合計
		資本準備金	資本剰余金合計	利益準備金	其他利益剰余金 繰越利益剰余金	利益剰余金 合計				
2006年9月30日残高	10,033,042	11,683,565	11,683,565	15,903	2,823,964	2,839,868	△1,550,437	23,006,039	8,971	23,015,010
事業年度中の変動額										
新株の発行	25,600	25,600	25,600					51,200		51,200
剰余金の配当					△392,014	△392,014		△392,014		△392,014
当期純損失					△1,747,175	△1,747,175		△1,747,175		△1,747,175
株主資本以外の項目の 事業年度中の変動額(純額)									△97,207	△97,207
事業年度中の変動額合計	25,600	25,600	25,600	-	△2,139,189	△2,139,189	-	△2,087,989	△97,207	△2,185,197
2007年9月30日残高	10,058,642	11,709,165	11,709,165	15,903	684,774	700,678	△1,550,437	20,918,049	△88,236	20,829,813

株式の状況／会社概要

●株式の状況 (2007年9月30日現在)

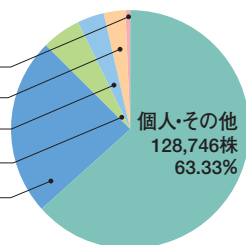
発行可能株式総数……………528,000株
 発行済株式総数……………203,287株
 株主数……………11,735名

大株主の状況

株主名	持株数(株)	出資比率(%)
エイベックス・グループ・ホールディングス株式会社	40,900	20.11
川上 量生	37,895	18.64
森 栄樹	20,200	9.93
自社(自己株口)	6,000	2.95
太田 豊紀	4,750	2.33
有限会社パーセント	4,215	2.07
メロンバンクエービーエヌアムロ グローバルカストディエヌバイ	2,852	1.40
小杉 誠	2,300	1.13
小林 宏	1,960	0.96
日本マスタートラスト信託銀行株式会社	1,760	0.86

所有者別株式数比率

証券会社 1,330株 0.65%
 自己名義株式 6,000株 2.95%
 金融機関 7,428株 3.65%
 外国法人等 10,797株 5.31%
 その他の法人 48,986株 24.10%



●会社概要 (2007年9月30日現在)

設立年月日 1997年8月6日
 本社所在地 〒103-0007
 東京都中央区日本橋浜町2-31-1
 浜町センタービル
 TEL.03-3664-5477 FAX.03-3664-5478

資本金 100億5,864万円
 従業員数 単体 340名 連結 556名
 事業内容 次世代ネットワークエンタテインメントを対象としたコンテンツ及びシステムの企画、開発、運用、サポート、コンサルティング

役員 (2007年12月20日現在)
 代表取締役会長 川上 量生
 代表取締役社長 小林 宏
 取締役副社長 太田 豊紀
 取締役 松本 康一郎
 取締役 麻生 巖
 取締役 荒木 隆司
 監査役(常勤) 小池 哲
 監査役 佐藤 辰男
 監査役 鈴木 祐一
 監査役 永野 明

子会社
 株式会社ドワンゴ・ミュージックパブリッシング
 株式会社ドワンゴプランニングアンドディベロップメント
 株式会社ドワンゴ・エージョー・エンタテインメント
 株式会社トラン
 株式会社ニワンゴ
 株式会社モバイルコンテンツ
 株式会社スカイスクレイパー
 株式会社ゲームズアリーナ
 株式会社チュンソフト
 株式会社スパイク
 多玩國股份有限公司(台湾 台北市)
 関連会社
 株式会社AG-ONE
 株式会社魔法のいらんど

株主メモ

- 事業年度** 10月1日～翌年9月30日
- 定時株主総会** 毎年12月
- 期末配当基準日** 9月30日
その他必要がある時は、あらかじめ公告して臨時に基準日を定めます。
- 公告方法** 当社のホームページに掲載します。
URL <http://info.dwango.co.jp/ir/>
なお、やむを得ない事由により電子公告によることができない時は、日本経済新聞に掲載して行うものとします。
- 証券コード** 3715
- 株主名簿管理人** 三菱UFJ信託銀行株式会社
- 同連絡先** 〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
TEL：0120-232-711
- 同取次所** 三菱UFJ信託銀行株式会社 全国各支店
- 上場証券取引所** 東京証券取引所

dwango

〒103-0007 東京都中央区日本橋浜町2-31-1 浜町センタービル

TEL：03-3664-5477 FAX：03-3664-5478

E-mail：ir@dwango.co.jp URL：http://info.dwango.co.jp/

■ ホームページリニューアルのお知らせ



トップページ

本年10月に、ホームページをリニューアルいたしました。より見やすく、分かりやすくなったホームページを、どうぞご利用ください。

IR情報ページ

■ IR情報ホームページのご案内

当社に関する最新動向や情報をお伝えしております。

<http://info.dwango.co.jp/ir/>